



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 細川寛治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石上廣

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	5,809	△2.1	239	△7.2	246	△7.4	127	△48.3
28年3月期第2四半期	5,931	1.2	257	0.9	266	4.8	246	124.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △133百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 37百万円 (△60.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	19.64	—
28年3月期第2四半期	37.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,423	5,974	55.9
28年3月期	10,894	6,140	54.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 5,827百万円 28年3月期 5,985百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	11,800	2.0	330	4.8	340	2.2	140	△44.8	21.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	6,691,300 株	28年3月期	6,691,300 株
29年3月期2Q	198,286 株	28年3月期	197,884 株
29年3月期2Q	6,493,081 株	28年3月期2Q	6,494,080 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、各種経済政策などの効果を背景として、緩やかな景気回復基調が続いておりましたが、海外経済の低迷が懸念され、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、新規剤及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は58億9百万円（前年同期比2.1%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億3千9百万円（前年同期比7.2%減）、経常利益は2億4千6百万円（前年同期比7.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億2千7百万円（前年同期比48.3%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

ゴルフ場の経営合理化が継続される事業環境の下、子会社との連携による販売体制を一層強化し、独自商品・主力商品の拡販に努めましたが、低温による病害の少発生や雨天による薬剤散布時期の遅れなど厳しい状況で推移しました。

この結果、当事業の売上高は45億8千6百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は4億2千4百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

〔産業用薬品事業〕

企業間の価格競争が激化する事業環境の下、異物除去剤、パルプ剤は前期を大幅に下回る厳しい状況で推移しましたが、剥離・コーティング剤は順調に推移し、スラコン剤・防腐剤も堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は8億5千3百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は5千5百万円（前年同期比45.9%増）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

公共工事事業は依然として厳しい事業環境下にあるなか、環境・防災関連工事やゴルフ場関連工事の受注獲得に努めました。

この結果、当事業の売上高は1億3千9百万円（前年同期比0.3%増）、営業損失は5千6百万円（前年同期は営業損失5千5百万円）となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、当事業の売上高は2億2千9百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は2千6百万円（前年同期比39.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は104億2千3百万円で、前連結会計年度末に比べ4億7千万円の減少となりました。

これは、流動資産が1億5千万円の減少、固定資産が3億1千9百万円の減少によるものです。

負債は44億4千9百万円で、前連結会計年度末に比べ3億4百万円の減少となりました。

これは、流動負債が4億3百万円の減少、固定負債が9千8百万円の増加によるものです。

純資産は59億7千4百万円で、前連結会計年度末に比べ1億6千6百万円の減少となりました。

この結果、自己資本比率は55.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から3億1千1百万円増加し、15億4百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、8億7百万円の増加（前年同期は3億1千2百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2千8百万円の減少（前年同期は3千4百万円の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億6千7百万円の減少（前年同期は2億2千4百万円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額ははありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,193,577	1,505,092
受取手形及び売掛金	3,140,956	2,843,135
リース投資資産	175,983	180,054
商品及び製品	2,229,949	1,628,044
仕掛品	68,130	58,154
原材料及び貯蔵品	321,438	430,528
未成工事支出金	40,684	391,323
その他	171,362	158,474
貸倒引当金	△5,738	△9,450
流動資産合計	7,336,344	7,185,358
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,237,754	1,237,754
その他(純額)	496,428	475,961
有形固定資産合計	1,734,182	1,713,715
無形固定資産		
のれん	80,460	72,634
その他	12,395	12,083
無形固定資産合計	92,856	84,718
投資その他の資産		
投資有価証券	1,105,931	712,868
リース投資資産	224,380	241,860
ゴルフ会員権	230,287	233,177
その他	343,551	425,025
貸倒引当金	△173,120	△173,204
投資その他の資産合計	1,731,029	1,439,726
固定資産合計	3,558,068	3,238,161
資産合計	10,894,412	10,423,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,706,303	1,764,821
短期借入金	700,000	-
1年内返済予定の長期借入金	350,004	438,901
リース債務	194,134	193,676
未払法人税等	100,511	120,371
賞与引当金	149,241	150,264
その他	349,150	478,113
流動負債合計	3,549,345	3,146,149
固定負債		
長期借入金	145,845	340,288
リース債務	283,132	276,002
役員退職慰労引当金	168,294	128,045
退職給付に係る負債	504,986	502,243
その他	102,006	56,606
固定負債合計	1,204,265	1,303,185
負債合計	4,753,610	4,449,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	3,244,763	3,339,851
自己株式	△50,669	△50,785
株主資本合計	5,625,373	5,720,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360,062	106,986
その他の包括利益累計額合計	360,062	106,986
非支配株主持分	155,365	146,854
純資産合計	6,140,801	5,974,185
負債純資産合計	10,894,412	10,423,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,931,997	5,809,446
売上原価	4,297,477	4,185,323
売上総利益	1,634,519	1,624,123
販売費及び一般管理費	1,376,742	1,384,805
営業利益	257,777	239,318
営業外収益		
受取利息	130	25
受取配当金	5,097	5,507
持分法による投資利益	38	-
受取賃貸料	4,328	4,328
為替差益	-	272
雑収入	3,697	4,383
営業外収益合計	13,293	14,517
営業外費用		
支払利息	1,706	1,572
持分法による投資損失	-	5,277
貸倒引当金繰入額	700	-
為替差損	1,820	-
雑損失	97	102
営業外費用合計	4,324	6,953
経常利益	266,746	246,882
特別利益		
固定資産売却益	162,700	-
保険解約返戻金	-	2,261
受取保険金	7,953	-
特別利益合計	170,654	2,261
特別損失		
固定資産廃棄損	10,610	567
ゴルフ会員権評価損	2,000	910
特別損失合計	12,610	1,477
税金等調整前四半期純利益	424,790	247,667
法人税等	173,576	113,623
四半期純利益	251,214	134,044
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,727	6,489
親会社株主に帰属する四半期純利益	246,486	127,554

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	251,214	134,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△214,037	△267,817
その他の包括利益合計	△214,037	△267,817
四半期包括利益	37,177	△133,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,722	△125,521
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,545	△8,251

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	424,790	247,667
減価償却費	40,755	44,455
のれん償却額	7,825	7,825
引当金の増減額(△は減少)	16,552	△35,430
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,143	△2,743
受取利息及び受取配当金	△5,228	△5,533
支払利息	1,706	1,572
持分法による投資損益(△は益)	△38	5,277
固定資産売却損益(△は益)	△162,700	-
固定資産廃棄損	10,610	567
保険解約返戻金	-	△2,261
売上債権の増減額(△は増加)	208,333	499,642
たな卸資産の増減額(△は増加)	△310,772	152,151
仕入債務の増減額(△は減少)	220,602	58,518
未払消費税等の増減額(△は減少)	△49,236	△3,280
その他	△13,269	△70,731
小計	408,074	897,696
利息及び配当金の受取額	5,228	5,533
利息の支払額	△1,706	△1,572
法人税等の支払額	△99,062	△94,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	312,533	807,627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△168,558	△17,391
有形固定資産の売却による収入	202,538	-
有形固定資産の除却による支出	-	△10,530
投資有価証券の取得による支出	△803	△816
投資有価証券の売却による収入	300	-
貸付金の回収による収入	1,367	400
無形固定資産の取得による支出	-	△1,300
その他	△709	1,062
投資活動によるキャッシュ・フロー	34,135	△28,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△16,818	△19,310
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△700,000
長期借入れによる収入	-	500,000
長期借入金の返済による支出	△174,996	△216,660
配当金の支払額	△31,668	△31,451
自己株式の取得による支出	△623	△115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,106	△467,536
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	122,562	311,515
現金及び現金同等物の期首残高	1,258,144	1,192,577
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,380,707	1,504,092

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,714,396	862,817	138,906	215,876	—	5,931,997
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,777	—	—	11,930	△23,708	—
計	4,726,174	862,817	138,906	227,806	△23,708	5,931,997
セグメント利益又は 損失(△)	469,132	38,111	△55,504	19,231	△213,193	257,777

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△213,193千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,586,658	853,811	139,359	229,617	—	5,809,446
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,163	—	355	11,928	△26,447	—
計	4,600,821	853,811	139,714	241,545	△26,447	5,809,446
セグメント利益又は 損失(△)	424,374	55,593	△56,058	26,756	△211,348	239,318

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△211,348千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。